

第5回多治見市役所新庁舎利活用市民会議 会議録	
日 時	令和8年2月27日（金）午後6時00分～午後7時30分
会 場	多治見市役所駅北庁舎4階第2、3会議室
出席委員	谷口まち子委員（委員長）、柴田陽一郎委員（副委員長）、加藤孝春委員、後藤紘代委員、丹羽智子委員、田平沙織委員、石川雄也委員
欠席委員	渡邊直美委員、大月直子委員
参加職員	—
事務局	多治見市：佐藤総務部長、長谷川新庁舎建設事務局長、山本課長代理、今川課長代理、松井総括主査、長江主査、佐藤主査 株式会社安井建築設計事務所名古屋事務所：4名
傍聴人	1名
報道機関	なし
会議結果 要旨	
<p>1. 新庁舎1階多目的空間の家具について、これまで検討を重ねてきた各居室の利用シーンを踏まえ、素材、色、形及び配置等について様々な意見が出された。</p> <p>2. 家具によるけが防止や家具の転倒防止等、安全には十分に配慮するよう意見が出された。</p>	
議事 次第	
1. 開会	
2. 事務局あいさつ	
3. 新庁舎建築基本設計の説明	
4. グループワーク	
5. 発表	
6. その他の質疑応答・意見交換	
7. 今後の予定	
8. 閉会	
グループワークにおける主な意見	
別添参照	
その他の質疑応答・意見交換	
なし	



第5回 多治見市役所新庁舎利活用市民会議

「『もっとよくなる新庁舎の家具』を考えよう！」

日時：令和8年2月27日（金） 18:00～19:30

場所：多治見市役所 駅北庁舎 第2会議室

目的：平面図や模型、家具参考事例を見ながら、新庁舎1階の家具について考える。

参加者：多治見市役所新庁舎利活用市民会議委員（7名）

方法：A、Bグループに分かれて、付箋を用いた意見交換を行い、グループ毎に発表を行った。



1. ワークショップ時の様子

たじみルーム・親子ひろば・市民リビング についての意見（A,Bグループの意見を集約）

親子ひろば

小さな子供がケガをしないよう壁に緩衝材があるとよい。

中の活動が見えるようにした上で、使い方に応じてカーテン等で閉じられるとよい。

たじみルーム4

木のボックススツールの雰囲気が良い。

小さな子どもが座りやすい高さ・重さのイスがあるとよい。

たじみルーム6

靴を脱いで使用する場合は、入口に靴箱があるとよい。

たじみルーム4,5

場所を選べるように家具の種類が多いとよい。

イスは動かしやすいようにキャスターが付いているとよい。

たじみルーム5

いろいろな変形テーブルがあるとよい。

集まりやすい丸いイメージの家具があるとよい。

たじみルーム2

窓側の個人席（カウンター席）に電源があるとよい。

長机だと消しゴムを使ったときに揺れるので、独立のものもあるとよい。

ハイカウンターは、使える人が限られるので少なめにしてもよい。

消しカス用のゴミ箱があるとよい。

市民リビング

緑で空間を仕切るような工夫があるとよい。

ベンチのタイプは知らない人同士でも気軽に座りやすくして良い。

木の素材感やデザインのカラフルさ、様々な形のテーブルなど多彩な使い道があるとよい。

木やファブリックな素材もあり雰囲気が良い。

地域の人の手づくりのものがあるとよい。

「まつ」のスペースには電源があるとよい。

移動式と固定式の家具がバランスよく配置されているとよい。

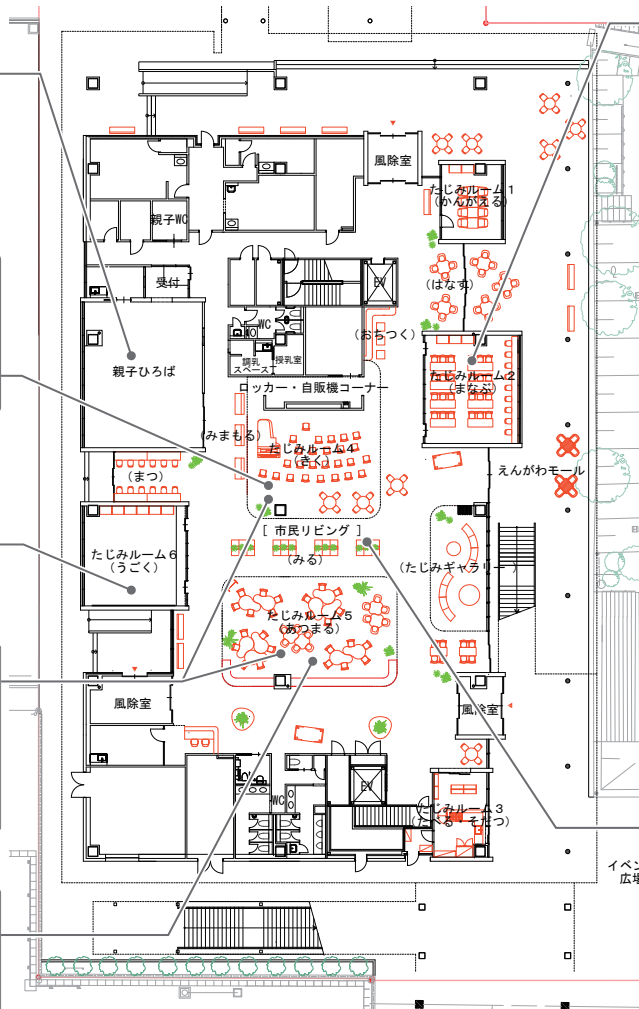
植木鉢のテイストも家具や空間とあわせるとよい。

話題になるデザイン性に富んだ椅子があってもよい。

背中合わせで座れるベンチは、同じ向きにも変えられると可変的に使えてよい。

丸いクッション状のイスのように、いろんな方向から座れるとよい。

中央に穴があいていて子どもが入れるクッションソファがあってもよい。



ワークショップ時の平面イメージ

◆付箋の凡例

いいね! こんな活動ができる
・したいなど

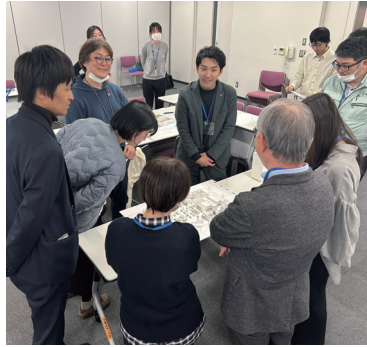
こうすると 良くするための
アイデア

当日のプログラム

1. 挨拶
 - ・事務局挨拶、これまでの振り返り
2. 基本設計の概要説明
3. グループワーク
 - 「『もっとよくなる新庁舎の家具』を考えよう！」
 - ・3グループずつに分かれて付箋を用いた意見交換
4. 発表
 - ・各グループ毎に5分程度ずつ発表

総括

活発にご議論をいただき、多くの貴重なご意見をいただきました。
全てを計画に反映できる訳ではありませんが、いただいたご意見を可能な限り計画的に取り入れていきます。



2. グループワークの様子



3. 発表の様子

移動家具・屋外家具・その他全体 についての意見 (A,Bグループの意見を集約)

移動家具

掲示できる移動家具はイベントの告知に使えるとよい。

移動家具で使用目的に合わせて可変できて良い。

子どもが手を挟んだりケガしないような対策があるとよい。

掲示物は立ったときの見やすさに配慮しつつ、圧迫感が出ないようにできるとよい。

移動家具ごとに掲示テーマ(音楽・運動・子育て)が決まっているとよい。

各種イベントで使えるよう、たくさん設置されているとよい。

ソファやベンチのように座れて、照明がついているとよい。

移動家具で食べ物などの販売ができるとよい。

キャスターなどが付く場合は、転倒防止等の安全確保ができてるとよい。

棚としても利用できるなど、複数のパターンがあるとよい。

来た人が楽しくなるような斬新なデザインだとよい。

全体

モザイクタイルがどこかに使われるとよい。

カラフルさ、素材の使い分けが楽しくて良い。

ルームやエリアごとに色や素材を分けると子どもにも分かりやすくてよい。

飲食可能なブースの家具は、撥水・防汚加工がされたものだとよい。

食べこぼしを掃除する布巾や消毒があるとよい。

移動図書館のように本や漫画などを置けるとよい。

展示棚が随所にあるとよい。

屋外家具

移動がしやすく、かつ風で飛ばされないものだとよい。



ワークショップ時の平面イメージ

◆付箋の凡例

いいね! こんな活動ができる
・したいなど

こうすると 良くするための
アイデア